



(テクノロジー) – パート 2

バートン・コンサルティング・インターナショナルのイヴォンヌ・バートン氏は、2020年4月27日付の記事でコロナ危機時代の企業文化とワークスタイルについて書きました。今回は同じテーマの続編で、テクノロジーの観点について説明します。

多くの大企業や中規模の日本企業では、在宅勤務のプロセスをすでに確立しているところも多いと思います。現時点で在宅勤務へのシームレスな移行に手こずっている企業は、（多少出遅れてしまった感はありますが）今からでも結構ですので移行を始めましょう。

これを機会に、堅苦しい仕事の慣行を思い切って刷新し、テクノロジーを活用することで業務プロセスをよりシンプルかつ効果的・効率的なものに変革してしまいましょう。ここで言うテクノロジーとは、コンピュータとソフトウェア自体だけでなく、印鑑と紙を使った昔ながらの複雑な仕事のやり方をデジタル署名を使ったシステムで合理化したり、ファックスを使う作業をスキャンと電子メールで置き換える、などが含まれます。できるだけ多くの機能を自動化して、ビジネスの成功に不可欠なエリアに人的・金銭的リソースと時間を集中して使用できる企業体質に変革します。

在宅勤務に対する柔軟性を！

私は過去数年間、大手の多国籍企業のソリューションアナリストとして在宅勤務中の形態で働いてきました。非常に柔軟な労働環境でしたが、私も同僚たちも実にプロフェッショナルらしい働きぶりで、すべてのプロジェクトを締め切りに遅れることなく完遂しました。在宅勤務だった私は通勤する必要が無かったため、時間的な余裕ができました。また、ヨーロッパ、インド、ウクライナなど世界中に散らばる製品マネージャー、開発チームや品質保証チームのメンバーとの時差に合わせて、早い時間帯から仕事を始めることもできました。

ハイテク分野やその他のテクノロジーへの依存度が高い業界の日本企業は、在宅勤務に対してもう少しオープンであろうと理解していますし、そのように希望します。

テクノロジー以上のもの

まず、自宅からでは絶対できない仕事や職業がたくさんあることは確かです。また第二に、技術的には在宅勤務で対応できるはずだが実現が難しいケースも多々あるでしょう。しかし、容易に在宅勤務に移行できる仕事も多いはずなのに、なぜ多くの日本企業はこれ程までに消極的なのでしょう？

多くの日本企業にとっての在宅勤務実現へ向けた実際の障壁として、ノートパソコンの不足や家庭内での Wi-Fi 環境の未整備といった、初歩的なテクノロジー関連アイテムには問題が無いはずですが。（狭い住環境は、多少問題になるかもしれません。）日本社

会が真っ先に取り組み克服する必要がある課題は、伝統と企業文化に負けることなく、他の先進国でほぼ当たり前のこととなった技術革新をフルに受け入れるための妨げとなっているマインドセットの克服かもしれません。

実は私は、2008年～2010年頃に、遅れをとりつつある日本の技術インフラストラクチャに関する懸念についてログ記事を書きました。それから10年以上経った今でも、多くの論点において日本が同じ問題を抱えたままという事実は驚くべきことです。つまり、今回の危機で、日本の切羽詰まった状況が再び明らかになってしまったわけです。しかしこれらの問題は、その気になって真剣に取り組めば克服できる問題です。日本は特に自然災害が起こりやすい国ですから、3.11 東日本大震災以降は特に、危機管理計画／事業継続計画の一環としてすべての企業でリモートワークとそれを支えるテクノロジー環境などが準備されるべきでした。

これからは、テクノロジーを最大限に活用した労働環境を構築することが最優先課題になります。変化するビジネス環境に容易に適応可能な、フレキシブルな労働力が必要であるという事実を受け入れて技術インフラストラクチャを強化することが、危機の時のにおける事業継続性 (business continuity) のため、そしてビジネスの成功のためにも不可欠でしょう。

次回の投稿では、コミュニケーションの重要性と、在宅勤務をしつつ労働環境・企業文化を向上させることができないか考えてみましょう。

日本で暮らした10年の経験と、世界中に散らばったリモートチームとの共同作業で約20年もの経験を持つイヴォンヌ・バートンさんは、国際的に活動する日本企業や日本市場で事業を展開している欧米企業にテクノロジーコンサルティング、ビジネスコミュニケーションセミナー、異文化トレーニングなどのサービスを提供する [バートン・コンサルティング・インターナショナル](#)社の社長です。イボンヌさんの経歴や同社のサービスの詳細には、burtonconsulting.biz を参照してください。

日本人のみなさんや、日系企業で働いている外国人の方々など、在宅勤務は今回が初めてという方も多いと思います。慣れないテレワークで生活のリズムづくりに苦労しているお友達がいたら、この記事シェアしてあげてください。また、実際に在宅勤務を始めてみて直面している問題などがありましたら、ぜひ教えてください。その他、質問や、イヴォンヌさんに取り上げて欲しいトピックなどありましたら、[susan @ japanculture-nyc.com](mailto:susan@japanculture-nyc.com) までメールをください。イヴォンヌさんは週に3回のペースでこのサイトに投稿する予定ですので、彼女から学ぶ機会はたくさんあります！

コロナウイルスに関する情報へのリンク：

<https://www.who.int/>

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-nCoV/index.html>

<https://coronavirus.health.ny.gov/home>

<https://www1.nyc.gov/>

JapanCultureNYC は、ニューヨークの日本に関することならなんでもあつまっている英語のウェブサイトです。 JapanCulture-NYC.com で、次のお気に入り日本アイテムを見つけてください。